

<様式1> 管理運営状況評価書

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

【対象年度:令和2年度】

(②福祉施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名	掛川市大東児童館		担当課名	こども政策課	記入者職氏名	鈴木登晃
区分	内容・説明					
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市児童館条例				
	(2)施設設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。				
	(3)施設が有する設備、機能の概要	集会室(49.74㎡)、遊戯室(51.73㎡)、図書室(51.73㎡)、事務室(84.36㎡)、倉庫(2)(7.59㎡)、湯沸かし室(7.18㎡)、多目的ホール(157.97㎡)、倉庫(24.13㎡)、ボランティアボランティア室(22.47㎡)、会議室(1)(13.00㎡)、会議室(2)(13.20㎡)、相談室(17.10㎡)				
	(4)施設建設年度	昭和61年度				
	(5)耐震性能の有無	有				
	(6)将来予想される改修経費 (想定年度と費用見込み)	修繕工事(随時)				
	(7)指定管理者名	中部ビル保善 株式会社				
	(8)指定期間	令和 3年 4月 1日 から 令和 8年 3月 31日 まで				
	(9)債務負担行為設定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし	※設定ありの場合、(期間 令和 3 年度～令和 7 年度) (限度額 109,800千円) ※大須賀児童館との2館で一括管理			
	(10)施設の管理運営形態	①指定管理料のみによる運営				
	(11)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(12)その他事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務)		<input type="checkbox"/> 提出なし			
(14)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合、(直近の実施年度 令和 2 年度)				

区分		H30実績	R01実績	R02実績	R03当初	備考		
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	12,000	12,000	12,000	20,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。	
		(実績値)	20,312	19,795	4,554			
	内訳 (施設・設備ごと)	児童館	20,312	19,795	4,554			
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓	
	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
D土日祝夜間								
(定員 人)		A平日昼間						
		B平日夜間						
		C土日祝昼間						
		D土日祝夜間						

2 利用状況	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
区分		H30実績	R01実績	R02実績	R03当初	備考		
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名		掛川市社会福祉協議会	掛川市社会福祉協議会	掛川市社会福祉協議会	※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入		
	(2)利用者一人当たりの運営経費		346	363	1,375			
	(3)運営日数		290	268	240	291		
	(4)運営人員	①正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
		②臨時職員	2.0	2.0	2.0	2.0		

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H30決算額	R01決算額	R02決算額	R03当初予算額	備考
	①人件費	5,714,402	5,719,072	5,263,893	7,244,000	
	②印刷費	0	0	0	0	
	③通信費	132,467	132,645	124,664	130,000	

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など	749,312	1,006,415	430,600	420,000	
	⑤借上料	322,260	195,830	288,240	288,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	85,720	109,894	142,362	100,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	18,480	17,752	12,660	302,000	
	計	7,022,641	7,181,608	6,262,419	8,484,000	
	対前年度増減率		2.3	△ 12.8	35.5	
区分		H30決算額	R01決算額	R02決算額	R03当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	117,673	129,200	113,006	70,000	
	コピー機チャージ料	50,911	59,054	41,321	0	事務用品に計上
	清掃委託費	66,762	70,146	71,685	70,000	
	②修繕費	0	39,104	52,800	80,000	
	③光熱水費	0	0	0	0	
	④燃料費	0	0	0	0	
	⑤清掃費	0	0	0	0	
⑥保守点検費	0	0	0	0		
⑦その他(施設消耗品)	0	0	0	0		
計	117,673	168,304	165,806	150,000		
対前年度増減率		43.0	△ 1.5	△ 9.5		
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		7,140,314	7,349,912	6,428,225	8,634,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		98.4	97.7	97.4	98.3	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する		0	0	0		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合						

Ⅲ 収支差額の状況 **注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】**

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H30決算額	R01決算額	R02決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	7,470,000	7,394,000	7,221,000	
収支差額 a)－b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H30決算額	R01決算額	R02決算額	備考
a) 施設利用料金収入				※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)				
c) bに対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	H30決算額	R01決算額	R02決算額	備考
a) 自主事業の収入	84,810	111,450	2,200	
b) 自主事業の支出	52,457	110,389	1,668	
収支差額 a)－b)	32,353	1,061	532	
c) その他事業の収入	188,860	163,600	66,800	
d) その他事業の支出	0	0	105,432	
収支差額 c)－d)	188,860	163,600	△ 38,632	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	2	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	80%	99%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
B サービス内容の満足度	80%	98%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
C 従業員対応の満足度	80%	100%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
D 施設安全対策の満足度	80%	97%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
E 美観・清潔感の満足度	80%	98%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
F 施設の利用者数	12,000	19,795	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況 ※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点としてください。

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	1	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
2	前年度と同等の収支状況になっている。		
1	前年度より収支状況が縮小している。		
0	収支差額が赤字となっている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・職員の中で、常に安全対策について考え、話し合い、危険な箇所や遊具の点検を心掛けている。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・地域の団体、関係施設と連携を取りながら、地域に根差した児童館活動を実施している。地域と行政を繋ぐ役割も果たしていくように努力している。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

27

／33

V その他自由意見

--